

## 経験という名の財産

校長 齋藤 恵

夏季休業中に5年生と夏季学園に行きまわりました。お天気に恵まれ、箱根の自然を満喫するとともに、思い出に残る3日間を過ごすことができました。

ニコニコ学園での集団生活の出だしは、あちらこちらで子供たちが戸惑う姿が見られました。例えば、食事係の配膳です。食器の配膳の段取りや食器の置き方など、教師が一つ一つ確認し、指示を出さないと動けません。一所懸命に仕事はしているものの、手際がよくないのです。しかし、それは、回を重ねるごとに上手になってきました。二人組でトレーを運ぶ役と食器を置く役を分担することや、奥のテーブルから順に配膳すること、手が空いたら他の人を手伝うことなどがスムーズにできるようになりました。

2日目の十国峠アスレチックでは、グループでアスレチックに挑戦しました。ゴールした後は草っぱらの昼食でした。その中で、バッタやコオロギが飛び交う中では敷物を敷いても座りたくない、立ったままお弁当を食べている子がいました。

ですが、早く食事が終わって虫取りに興じる子供たちから大きなキリギリスやトカゲを見せてもらっているうちに、自分でもバッタを捕まえたり手に乗せたりできるようになりました。「初めてバッタを触った」という子は、つぶしてしまわないようにそっと手の中に入れ、嬉しそうに眺めていました。

3日間という短い宿泊でしたが、子供たちは様々な場面で新しい経験をし、自分たちで考え、行動に移すことができました。「できた」という実感はそのまま子供たちの自信につながります。日頃の学習活動の中でも、実際にやってみて「できた」ことは、頭で考えて「できた」ことよりも遥かに印象深く、子供たちの中に財産として残っていくものだと思うのです。

2学期は6年生が移動教室で箱根に行きます。子供たちが前年度の経験を生かし、自分たちで計画を立ててグループで行動します。さらにここでも新たな経験をし、さらに成長してくれることを期待しています。

\* \* \*

そして夏休みが終わり、赤坂小学校の校舎に子供たちの元気な声が戻ってきました。その声を聞くにつけ、学校は、子供たちがいてこそその場所なのだ改めて気付かされます。今学期も充実した学校生活を送れるよう、地域、保護者の皆様と連携、協働しながら教職員一同気持ちを引き締めて教育活動にあたりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### <お知らせ>

◆学校音楽芸術教室 3校時(体育館)保護者参観(立見)が可能。

◆音楽講師が増えます。石井 萌海(3年音楽担当)

◆指導講師の担当が変わります。

1年1組: 福田 梓実 1年2組: 小野澤 裕美子

1年3組: 桐生 恭子 2年2組: 井川 美喜子

2	月	始業式 防災訓練	▲
3	火	給食開始 安全指導	▲
4	水	B時程5時間 委員会	▲
5	木	体育朝会	▲
6	金	B時程4時間 水泳記録会5・6年	▲
8	日	校庭開放午後○	
9	月	全校朝会 発育測定(5・6年) 全体会・保護者会(1・2・3・5年)	▲
10	火	発育測定(3・4年) 全体会・保護者会(4・6年)	▲
11	水	B時程4時間 学校音楽芸術教室(3校時)	▲
12	木	児童集会 ファミリー遊び 発育測定(1・2年)	○
13	金	水泳指導終 移動教室前日検診 プラネタリウム(4年)	○
15	日	校庭開放午後○	
16	月	敬老の日	
17	火	全校朝会 移動教室(6年) 赤坂中学校職場体験1日目	▲
18	水	B時程5時間 赤坂中学校職場体験2日目	▲
19	木	音楽朝会	○
20	金		○
23	月	秋分の日	
24	火	B時程4時間 放送朝会 校内研究(4年)	▲
25	水	B時程5時間 クラブ活動	▲
26	木	児童集会 スーパー見学(3年)	○
27	金	アカデミー研究授業	▲
28	土	土曜授業 相談日	▲
30	月	全校朝会 巡回相談	▲

▲は放課後遊びなし、○はあります。

### 9月の生活指導目標

「落ち着いた生活をしましょう」

生活指導部 堀之内 香さね

長かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休みモードから気持ちを切り替えることが大切です。登校時刻を守る、忘れ物をしない、身の回りの整理整頓をする、廊下や階段は歩くなど、基本的なことを意識して生活することができるよう指導していきます。新学期のスタートを元気に過ごせるように、ご家庭でも生活リズムを意識した声掛けをお願いいたします。